

ここは安心して家族を任せられる場所 スタッフの温かい心配りに支えられ

浦安市内で2つの介護付有料老人ホーム「新浦安フォーラム」と「富士見サンヴァアロ」を運営している(株)舞浜倶楽部。基本理念である「人格の尊厳」の下、認知症緩和ケアの理念と手法を取り入れ、入居者のQOL（クオリティ・オブ・ライフ）「生活の質」「人生の質」を守ることを第一としている。看護職員の24時間常駐やおいしい食事、充実したサービス、そして手厚い人員体制で快適な暮らしのために力を注ぐスタッフたち。これら全てが入居者だけでなく、その家族にも信頼と安心感をもたらしている。

今回は、OBと呼ばれる「舞浜倶楽部に入居していた人の家族」に当時のエピソードや家族として実感した舞浜倶楽部の良さについて話を聞いた。

初めての介護 不安が安心に 変わった

「主人は約2年半、舞浜倶楽部で過ごしまし

た。きっかけは医師の薦めでしたが、入居してから『ここにきて本当に良かった』と思いましたが。そう話すのはOBのGさん。

夫の介護が必要になり、最初は訪問看護などを利用しながら在宅で介護を続けていた。しかし、医師から「このままでは共倒れになる」と言われ舞浜倶楽部が運営する小規模多機能型施設・きはちを利用。そこで介護の力の力を実感したという。

その後、有料老人



ホーム・新浦安フォーラムに夫が入居。「ほっとしました。とにかく安心感がありました」と当時を振り返る。

家族にとっての安心とは

『安心感』の理由を聞いてみると、

まず、24時間看護職員が常駐していること。「具合が悪くなったり、何か起こるのは夜10時以降が多かったです。そんな夜は本当に大変で不安でした。在宅介護をしていた経験から、看護職員にいつでも駆けつけてもらえることが、何より心強いと感じたそう。

それから、毎日の楽しみの一つ、食事がおいしいこと。実際に自身も食べてみたうえで「どれもおいしいのですが、特に和食が良かった。私が作るものよりもかなり上等なものなんです(笑)」と話す。

約2年半、夫が舞浜倶楽部で過ごした時間

楽しい 思い出がいっぱい、 懐かしい場所

続いて理由としてあげたのが「舞浜倶楽部で働くスタッフの質の高さ」だ。介護のケアに関するスキルの高さはもちろんのこと、家族への対応が細やかで丁寧。親身になってくれていることが伝わってくるものだった。

毎日のように施設に足を運んでいた当時はコンシェルジュと何気ない会話をよく交わっていたそう。スタッフとの会話がちょうど良い気分転換になっていました。今にして思えば、それが私の心の支えでもあったのかなと思います。特にコンシェルジュさんは私がどんな話を振っても楽しく会話してくれて、すごいスキルですよね」

思い出の残る舞浜倶楽部。遠方のため実現は難しいが叶うのであれば姉を入居させたい



ある日の昼食
チキンオムライス
“青椒牛肉絲”



ある日の夕食
“天ぷら”

を「楽しかった、懐かしい」と話す。施設で実施している緩和ケアにも興味があり、音楽を取り入れた「ブネ・メソッド」は自らブネ楽器を購入。そしてタッチケア「タクティールケア」は研修会にも参加した。

2018年、夫が亡くなった後もOB同士が集まる「家族会」に出席するなど施設との関りは続いている。

新型コロナウイルス感染症の影響で今は難しいが、懐かしい場所に行くと、スタッフや仲良くなったOBの人たちと会いたい思いでいっぱい。「コロナが落ち着いたら、仲良くなった入居者の方が今もお元気だそうで、お会いしたい。そして家族会などが再開されるならぜひ参加したいですね」

私たちと一緒に はたらきませんか？ 介護職正社員・看護パート社員募集

未経験・経験者問いません。世界基準の緩和ケアを学べます。研修制度・昇給制度・豊富な福利厚生であなたのチャレンジをバックアップ。まずは見学からお気軽にどうぞ。詳しい内容はお問い合わせ(TEL.047-304-2400)またはホームページをご覧ください。



舞浜倶楽部 新浦安フォーラム
〒279-0023 浦安市高洲 1-2-1
TEL047-304-2400
<https://www.maihamaclub.co.jp>



舞浜倶楽部 富士見サンヴァアロ
〒279-0043 浦安市富士見 3-16-46
TEL047-350-7520
<https://www.maihamaclub.co.jp>



【入居募集中】見学・ご相談をご希望の方は、お電話またはメールでお問い合わせください。✉mchome@maihamaclub.co.jp